

SHINCHI

2026
No.657

新地3

広報



未来を
想い
町に
提言

ジュニア議会開催（関連記事 10 ページ）

しんちまち 生涯学習フェスティバル 2026

＼新地三味線聖友会／



＼ティアレフラサークル／



＼新地シルバードンスクラブ／



＼福田3B体操クラブ／



＼コールしおさい／



しんちまち生涯学習フェスティバル2026が1月24日・25日の2日間にわたり、農村環境改善センターおよび保健センターで開催され、40団体による活動発表が行われました。

期間中は、作品展・写真展が実施されたほか、24日は歌や踊り、演奏などの学習発表が披露されました。25日は体験コーナー、チャリティーバザー、バルーンアート、物品販売などが催され、会場は多くの来場者でにぎわいました。

また、今年も西東京市職員労働組合・西東京自治研究センターおよび渋谷区職員労働組合の皆さまにご来場いただき、多大なご支援をいただきました。

本フェスティバルは、町内で活動する各種教室・サークルの学習成果を発表する場として親しまれており、町民の生涯学習への意識高揚につながる機会となりました。

＼チャリティーバザー／



＼作品展／



＼カフェかりんとう／



＼かんちゃん & どしん絆コンサート／



＼豚汁ふるまい／



＼勾玉作り／



＼みんなでチャレンジコーナー／



▲渋谷区職員労働組合の皆さん（左）



▶新たに活動を開始した
新地ジュニアサークル
向日葵の皆さん



新地町公式 LINE を始めます！

「友だち登録」受付中！

4月1日から新地町公式 LINE の運用を開始します

暮らしの手続き・募集・イベント情報のほか、災害発生時の避難情報や避難所開設、道路規制・断水など、町の対応を伴う重要なお知らせを、LINE で分かりやすく配信します。

ぜひ「友だち登録」をお願いします。

※本アカウントは配信専用です。個別返信は行いません。

※トーク等で個人情報は送らないでください。

詳しくは町ホームページをご確認いただくか、下記までお問い合わせください。

◎問い合わせ

企画政策課 企画情報管理係(電話:62-2112)



詳細
はこちらから



LINE「友だち登録」方法

1 スマートフォンのカメラで二次元コードを読み取ります

新地町公式 LINE ▶



ID で新地町を検索する場合・・・

LINE のホーム → 友だち追加 → 検索
→ LINE 入力「@shinchi-town」

2 新地町のアカウントを「追加」します (友だち登録)

友だち追加します

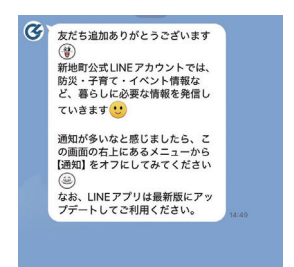


3 トーク画面を開きます

トークを押します



4 登録完了です



「令和 7 年度ふくしまの未来へつなぐ」体験応援事業 成果発表会

地域での学びを発表



▲（左から）牛渡こはるさん、本田結愛さん

1月24日に本宮市のサンライズもとみやで、福島県教育委員会主催の令和 7 年度「ふくしまの未来」へつなぐ体験応援事業成果発表会が開催されました。

新地町からは、高校生の本田結愛さんと牛渡こはるさんの2名が参加し、UDC しんちで取り組んだ「新地町中高生夏の学校実践報告」と題して、ICT ジュニアリーダーの東京大学研究室訪問体験や、東日本大震災への理解を深めたことや、まちづくりの取り組みなどについて紹介し、成果と課題を発表しました。

新春ニュースポーツ体験会

ニュースポーツで交流を深める

1月29日に総合体育館で、総合型地域スポーツクラブ「チャレンジしんち」の活動として、新春ニュースポーツ体験会が開催されました。

当日は47名が参加し、会員やその家族、地域の皆さんとの親睦を深めることを目的に、フライングディスク、ディスクゲッターナイン、ラダーゲッター、パタンク、吹き矢を体験しました。

参加者は、誰でも簡単に楽しくできるニュースポーツに親しみながら、入賞を目指して競い合いました。



第6次新地町総合計画後期基本計画が答申されました

町の将来像示す計画案まとまる



▲（左から）荒井和義副会長、後藤顯一会長

1月29日に役場で、新地町総合計画審議会の後藤顯一会長から町長へ、「第 6 次新地町総合計画後期基本計画」及び「第 3 期新地町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略」について原案を適当と認める旨答申されました。

「第 6 次新地町総合計画後期基本計画」は、令和 8 年度から令和 12 年度までを計画期間とし、町の将来像を示すものです。

町は、答申を踏まえ、3 月議会定例会に計画案を上程します。

保育所年長児の小学校体験入学

期待ふくらむ体験入学

2月5日に新地保育所、13日に福田保育所、17日に駒ヶ嶺保育所の年長児を対象とした小学校体験入学が行われました。

各小学校では、授業の様子を見学した後、1年生と交流しました。福田小学校ではじゃんけん列車、新地小学校では鬼ごっこ、駒ヶ嶺小学校ではタブレット端末を使用した学習などを体験しました。

最初は緊張した様子も見られましたが、笑顔で小学生生活への期待を膨らませながら過ごしました。



▲福田小学校



▲新地小学校



▲駒ヶ嶺小学校

保育所保育参観

子どもたちの一年間の成長を身近に感じる

2月7日に町内3保育所で、3歳以上児の保育参観、3歳未満児の保育発表会が行われました。

保育参観では教材を使った活動や製作、親子でのふれあい遊びなどを楽しみ、発表会では小さなクラスの子どもたちが一生懸命練習したお遊戯や歌を披露しました。

日頃の保育所での生活や活動を通して、一回り大きく成長した子どもたち。親子の笑顔があふれる楽しい一日となりました。



▲福田保育所



▲新地保育所



▲駒ヶ嶺保育所

小学生と大学生の交流

将来を考えるきっかけに

2月6日に福田小学校で、町教育委員会とUDCしんちが連携し、福田小学校5・6年生を対象に東京大学の大学院生らとの交流活動が行われました。

椅子取りゲームや好きなこと、思い出、将来の夢をテーマにした会話で打ち解け、大学生は進路選択のきっかけや目標の持ち方、努力の大切さについて実体験を交えた対話をしました。

児童たちは、笑顔あふれる雰囲気の中で、年上世代と触れ合う貴重な機会となり、将来を具体的に思い描く有意義な時間を過ごしました。



スマホ教室

スマートフォンの使い方などを学びました



2月10日と16日に新地公民館で、町民を対象としたスマホ教室が開催され、スマートフォンの使い方などを学びました。

この教室は、福島県のデジタルデバйд解消事業を活用して実施されたものです。

当日は、日常生活に役立つスマートフォンの基本操作をはじめ、インターネット検索の方法やLINEの使い方について説明が行われました。

参加者は講師の丁寧な説明を受けながら、実際にスマートフォンやタブレットを操作し、熱心に取り組まれていました。

釣師防災緑地公園 光のモニュメント

再生と繁盛への願いを込めて

2月11日に釣師防災緑地公園で、光のモニュメント実行委員会による「光のモニュメント」イベントが行われ、再生と繁盛への願いを込めて灯した三本の光が夜空に向かって放たれました。

同イベントは平成29年に南相馬市で始まり、以降、県内各地で開催されています。

訪れた人々は、夜空に差し込む美しい光に見入り、写真撮影を楽しむ様子が見られました。



消防団員確保要請活動

消防団員確保に向けた企業への要請活動

2月18日に役場および株式会社リード福島工場において、消防団員確保に向けた企業への要請活動が行われました。

近年、少子高齢化や就業形態の多様化などを背景に、消防団員数は減少傾向にあり、地域防災力の維持が課題となっています。こうした状況を踏まえ、町では消防団員の確保を目的として、町内企業への協力要請を実施しました。

当日は、消防団の役割や活動内容を説明するとともに、従業員の皆さまが入団しやすい環境づくりや、災害発生時の出動に対するご理解とご協力をお願いしました。



▲有限会社新地緑栄 鈴木代表取締役（左）
へ要請書を手渡す岡崎団長（右）

保育所交通安全教室

元気な声で安全確認



2月16日に駒ヶ嶺保育所、18日に福田保育所、19日に新地保育所で交通安全教室が開催されました。

新地保育所では、はじめに相馬警察署の警察官から、道路の安全な歩き方や横断歩道の渡り方についてお話があり、その後、交通安全の紙芝居を楽しみました。

子どもたちは警察官に教わりながら、「右見て、左見て、大丈夫」と声をそろえて確認し、手を挙げて道路を渡る練習に取り組み、交通ルールの大切さを学びました。

5歳児発達状況診査

5歳児の健やかな成長を支援

2月19日に保健センターで、5歳児発達状況診査が行われました。

町では令和7年度から、就学前の5歳児の成長や発達の様子を確認し、安心して小学校へ就学できるよう本診査を実施しています。

当日は小児科医による診察が行われ、必要に応じて保健師などによる個別相談も実施されました。

町では今後も関係機関と連携し、子どもたち一人ひとりの健やかな成長を支援していきます。



ミュージックフェスティバル in しんち2026

さまざまなジャンルが奏でる音楽のひととき

2月23日に文化交流センターで、ミュージックフェスティバル in しんち 2026 が開催され、110 名が来場しました。

会場では、仙台市を拠点に活動する Y.J.P をはじめ、Kayo × Chika（カヨアンドチカ）、サッキノ、チカ & テツなどが出演し、ジャズやポップス、洋楽カバーなど幅広いジャンルの楽曲を披露しました。

それぞれの個性あふれる演奏が会場を彩り、来場者は多彩な音楽が織りなすひとときを楽しみました。



スポーツ激励金交付式

激励金を交付し健闘を祈る



2月24日に役場で、スポーツ激励金交付式が行われ、出場する団体に大堀町長から激励金が手渡されました。

出場する大会名とチーム名は以下のとおりです。

大会名 第35回福島県小学生バレーボール新人大会

チーム名 尚英ガッツ JVC

決意表明 全力を尽くして頑張ります！

（代表して向谷地 柊介さん。写真後列中央）

百歳賀寿贈呈式

石橋カネさんの満100歳をお祝いしました

2月24日に新地ホームで、石橋カネさんの100歳を祝う賀寿贈呈式が執り行われました。

式では、町および町議会、県から記念品や祝い金が贈られ、長寿を祝いました。

石橋さんは、日頃から体を動かすことを心掛けていることが長生きの秘訣とのこと。

これからも健やかに過ごしてください。





新地町防災教室

15年前の教訓を胸に 命を守る行動を学ぶ

2月17日に新地町防災教室が一般社団法人東北お遍路プロジェクト主催（町教育委員会後援）により開催され、町内3小学校の6年生59名が参加しました。

東日本大震災から15年を迎え、震災を経験していない世代に教訓を伝えることを目的に実施されたものです。

児童は龍昌寺の釣師観音や釣師防災緑地公園を訪れ、釣師防災緑地公園パークセンターの川上照美さんからは、自身の被災体験をとおして津波の恐ろしさと施設の役割、早めの避難の大切さの説明を受けました。

交流センターで行われた講話では、東北大学災害科学国際研究所 シニア研究員の川島秀一さんが「津波てんでんこ」や「沖出し」といった先人の教えを紹介し、命を最優先に守る大切さを伝えました。

最後に「津波てんでんこの歌」を全員で合唱。児童からは「正しい行動が分かった」「震災を伝えていきたい」との感想が寄せられ、改めて会場の全員で地震の際には自分の命を最優先に守り、ためらわず高台へ避難することの大切さを学びました。



▲震災の教訓について感想を述べる児童

令和7年度町立小・中学校「探究活動発表会（新地町ジュニア議会）」

次代を担う子どもたちが
「新地町の未来」を提言

▲ジュニア議会で町の未来を提言する児童

2月26日に役場の議場で、令和7年度町立小・中学校「探究活動発表会（新地町ジュニア議会）」が開催されました。

この取り組みは、行政・議会の仕組みを学びつつ、次代を担う子どもたちに町への関心を高めてもらおうと行われたものです。議長は目黒慧さん（尚英中学校1年）、副議長は高橋維咲さん（駒ヶ嶺小学校6年）が務めました。

当日は、町内の各小学校5・6年生と尚英中学校1年生の代表児童・生徒が登壇し、日頃の探究学習の成果について大堀町長をはじめ各課長、町議会議員を前に発表しました。

子どもたちは、町の魅力や課題を独自に調査し、町の魅力発信、ICTの活用、町おこし・活性化など具体的な施策などについて提言しました。

自分たちが住む新地町を「もっと良い町にしたい」という思いのこもった建設的な意見や、柔軟な発想による意見を堂々と述べ、会場は本番の議会さながらの緊張感と活気に包まれました。発表の様子は各校へライブ配信され、教室で児童生徒も見守りました。

子どもたちの提言に対して、町当局からは前向きな答弁があり、最後に大堀町長からは「皆さんの率直で素晴らしい意見を受け止め、町づくりに活かしたい。新地町に誇りを持ち、広い世界で学び、将来はふるさとに戻って活躍してほしい。」と講評し、未来の町を担う子どもたちへエールを送りました。

詳細
はこちらから



UDC しんちでは、新地町内のさまざまな活動を支援しています！
今月も最近の取り組みと、3月の活動予告について紹介します。

○活動内容トピックス

恐竜の着ぐるみ姿で、新地町を中心に地域を盛り上げる活動に取り組んでいます。
町のイベントなどにも参加しており、ご存じの方もいらっしゃるかもしれません。
子どもも大人も一緒に笑ってくれるととても嬉しいです。
優しく扱ってくれるととっても嬉しいです。一緒に来てみたり、踊ってみたり、
走ってみたり。年に一回は運動会を開催し、遠くからの集客も行っています。
一緒に活動してくれる方、老若男女を問わず大募集！
「とにかく楽しく！」を合言葉に活動しています。



○2月の活動内容

・コモンズしんち：毎週水曜日 10 ～ 15 時

・ちんとしんち：2月1日にニラ収穫イベントを開催しました！
町内のニラ農家さんのご協力の元、約40名の方が
ニラの収穫体験を楽しみました♪



・UDC しんち活動報告会：2月5日に文化交流センターで一年間の活動を報告しました！12の活動について報告を行い、時間がいくらあっても足りないほど濃い内容でした。大学の先生や、学生、地元の皆さんで延長戦の交流会！新地がより良くなるよう知恵を結集していきます！



・地域食堂あんしんち：2月15日に文化交流センターで開催しました！50食を用意しましたが、あっという間に皆さんに召し上がっていただきました♪また次回に向けて準備します！

・ガオリンピック：2月23日に山元町町民体育館で開催しました！約42体の恐竜と約80名の観戦者が来場しました♪
次回はどこでやるのかな！？新地かも？お楽しみに！



○3月の活動予告

3月27日(金)、18時からUDC しんちにて「ふくしま Farmer&Fisherman's Camp」(仮)を開催予定です！高橋大就氏を招き、農産物の六次化についてワークショップを実施します。
福島県内のトップランナーによる講演、ぜひお気軽にご参加ください！

UDC しんちでは、町民の皆さんの「やりたい！」
という気持ちを応援できるよう、
今後も引き続き活動を続けてまいります。

興味のある方は、右記の二次元コード
(Instagram) から各活動の情報をご覧ください！



UDC しんち



あんしんち



ちんとしんち



コモンズ
しんち

新地町の企業を 紹介します！

vol.19

医療法人桃蹊会 菅野医院

地域に寄り添うかかりつけ医

医療法人桃蹊会 菅野医院は、患者の健康と幸福を第一に考える地域に密着した医院です。

専門の婦人科・乳腺・甲状腺科を中心に、内科・外科・小児科・整形外科など幅広く対応し、町民の健康を身近で支える診療を行っています。

血液検査やレントゲン、各種超音波検査、心電図、骨密度検査などに対応し、町の定期予防接種や子宮がん検診にも協力。小中学校の学校医や町内老人ホームの嘱託医として在宅医療にも携わり、子どもから高齢者まで切れ目のない医療を支えています。

また、オンライン資格確認や電子処方箋など、安心して受診できる体制づくりにも取り組んでいます。

医院概要

所在地 新地町谷地小屋字萩崎 61-1

代表者 院長 菅野 正彦／副院長 菅野 良恵

開業 平成10年5月

職員数 11名（医師2名、職員9名）

診療科目 外科、婦人科、内科、整形外科、小児科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 受付：8時30分～ 診療：9時～12時	○	○	○	○	○	○	—
午後 受付：14時～ 診療：14時～18時	○	○	○	—	○	—	—

休診日：日曜、祝日、年末年始、お盆

—基本的医療を通じ

地域の健康と福祉の向上に貢献する—



🌀 感染症対策について

発熱患者さんは入口脇検査室で検査します。新型コロナ陽性の場合はそのまま検査室対応で処方します。発熱時は来院時間の調整をしますので来院前に電話をしてください。

★ 地域へのメッセージ

保健センターや保健福祉課と協力して町民の健康増進に協力しています。

糖尿病、高血圧症、高脂血症などの生活習慣病が多いので、町民の健康診断を受け、県のスローガンである、減塩・禁煙・脱肥満を達成しましょう。



昨年の文化祭での発表



練習風景

活動内容

人数 18名
活動 交流センター、総合体育館
活動日時 第1・第3金曜日
18時30分～20時30分

代表からの一言

昭和49年の発足以来、相馬民謡の普及・保存と後継者の育成を目的に活動しています。「参加することに意義がある」を合言葉に、日々練習を重ねています。

練習では一人ひとりに寄り添った歌い方の指導を行い、みんなで合いの手を入れて支え合うなど、和やかな雰囲気を大切にしています。小学生の頃から続けている若手会員もあり、世代を超えて活動しています。初心者の方も大歓迎です。ぜひお気軽に参加してください。

新地町の

相馬民謡聖真会

です!!

今回、紹介する団体さんは…

文化協会活動紹介

vol. 8

◎問い合わせ 教育総務課 文化振興係（電話：62-2085）

図書館へ行こう

Let's go to Library

=新着本・CD・DVDのご案内=

3月の読み聞かせ会

日時 3月21日(土)
11時～11時30分

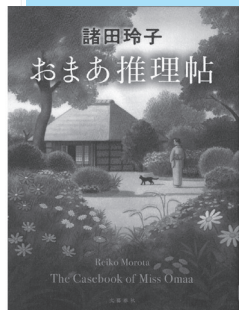
春を感じる読み聞かせと
お花のようなコマの工作を行います

◎一般書

『おまあ推理帖』

諸田 玲子

文藝春秋



浅草で気ままな隠居暮らしをするおまあさんの家には、女たちが集い、様々な悩みや事件が持ち込まれます。実は手裏剣の名手!? おまあさんの活躍をお楽しみ下さい。

『ほかほか落ご飯』

坂井 希久子

『エモい浮世絵図鑑』

『日本漁業の不都合な真実』

『月10万円を楽しく稼ぐちょいワーク図鑑』

『大谷翔平はなぜ、壁を越えられるのか?』

『まんがもし世界が1つのクラスだったら上・下』

◎CD

『30周年記念ベストアルバム M30』 坂本 真綾

『あにゅー』 RADWIMPS

◎DVD

『ウルトラマンジード』

『風の電話』

◎児童書

『こんにちは弱いロボット』

岡田 美智男

偕成社



ゴミを拾いたいけど拾えない、肝心な言葉を忘れちゃう…。そんなロボットが目の前にいたらどうする? 人とロボット、人と人。居心地のいい関係って? ひとりでは何もできない「弱いロボット」といっしょに考えてみよう。

『うろおぼえ一家のおでかけ』

出口 かずみ

『帰ってきたジロー』

綾野 まさる

『マンガでよくわかる卓球』

『神絵師の基本テクニック』

『宝石のひみつ図鑑』

『世界を変えた! 日本の発明品30選』

《展示コーナー》

『第18回 MOE 絵本屋さん大賞2025』

3月29日(日)まで

「大ピンチずかん3」や「まてないの」など、人気絵本を展示・貸出します。

『知って欲しい「震災のきおく」

～東日本大震災を経験していない子どもたちへ～

3月29日(日)まで

所蔵する震災関連の児童書を中心に展示・貸出します。



『季節のおすすめ絵本 ～卒園・入学・春はもうすぐ～』

3月29日(日)まで

《お知らせ》

読書推進事業

『図書館のDVDで学ぶ「家庭菜園」講習会』を開催します!

日時 3月14日(土) 10時30分～12時

場所 新地町図書館 視聴覚展示室

募集人数 30名(事前申込:図書館まで)

図書館所蔵のDVD「野菜づくりのコツと裏ワザ」を使って、農文協の職員を講師に迎えて、家庭菜園のコツを教える講習会を開催します。みなさんの参加をお待ちしています。

図書館カレンダー (3月)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■は休館日

ホームページ
はこちらから



図書館
ホームページ

図書の内容紹介はTRCMARCより引用しています。
表紙画像は当館所蔵本の表紙画像を使用しています。

◎問い合わせ 図書館(電話:62-5031)

保育所から こんにちは 福田保育所

☆保育発表会& 保育参観☆

2月7日に2部制に分かれ、0〜2歳児の保育発表会と3歳以上児の保育参観をしました！



かわいいプリンちゃん
に变身♡



カッコイイ
忍者だぜ！



第1部の小さいクラス

は、かわいい＆かつこい衣装を身に付けて・・・「パパ・ママ見てー♡」と満面の笑顔で、音楽に合わせて手足をフリフリ、ジャンプをしたり回ってみたり全身でリズムを楽しむ子やお客さんを前に戸惑って泣いたり固まったりする子：さまざま表情を見せてくれました。

発表後は親子で音楽に合わせて触れ合い遊びも楽しみ、幸せな時間を過ごしました。

触れ合いでは
こどもたちの笑顔
と笑い声が響き
ました！



アンパンマンから
ごほうび☆嬉しいね！



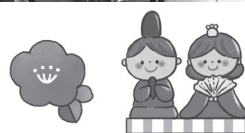
第2部の大きいクラス

は、普段の保育所での様子を見てもらった後、保護者の皆さんと一緒に触れ合いや制作を楽しみました。

等身大の自分を
親子で制作



ひなまつり制作



△非常時災害 引き渡し訓練△

災害発生時を想定し、大事なお子さんを安全に保護者へ引き渡す訓練も行いました。



☆相双支部 保育士研修☆

2月14日に南相馬市の浮舟文化会館にて「あきらちゃん&ジャンプくん」のあそび歌ワークショップ研修に職員が参加しました♪秘伝ラーメン体操など楽しいダンスや手あそびを実際に体を動かして学びました。子どもたちに日頃の保育で実践したいと思います。



子どものつぶやき

休日以外食してきた兄弟
保育士「いいなー何食べてきたの？」
弟(3歳児)「そうめんだよ」
兄(5歳児)「そうめんなんてないよーあのお店はグリルレストランだから！」
さすが、お兄ちゃん！看板も見て大人の会話も聞けるね！

3月の行事予定

●お別れ会

10日(火)

福田保育所

12日(木)

新地保育所

駒ヶ嶺保育所

●満了式

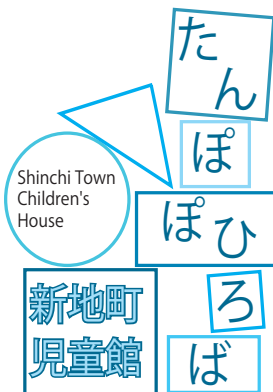
25日(水)各保育所

3月は年度の締めくくり☆

4月からは新しいお友達を迎え、新年度が始まります！

●育児サロン

随時受け付けています。



春の足音が少しずつ近づいてきましたね。たんぽぽひろばでは、1月末に少し早めの「節分」の行事を行いました。

鬼のお面の製作や豆まきをして「風邪ひき鬼」や「いやいや鬼」を退治しました。「親子ゲーム大会」の日は立春らしい暖かい日となり、多くの親子が参加しました。0歳から3歳までのお子さんが楽しめるようにゲームの内容を工夫し、「魚釣り」や「カードゲーム」のほか、「椅子取りゲーム」やトンネルくぐりと踏み台上がり、両足で縄跳びをする「アスレチック」など、体を動かす遊びも取り入れ、汗を流しながら楽しみました。

昨年4月の「たんぽぽひろば開講式」から約1年が経ち、できることがたくさん増えた子どもたち。目をキラキラと輝かせ、お友達とのおしゃべりも上手になった姿に大きな成長が感じら

「みんな おおきくなったね！」

れ、嬉しい限りです。

今年度最後のたんぽぽひろば「閉講式」こんなにおおきくなりました！」では、お子さんの手型をとって成長を喜びました。

4月から保育所に入るお子さんもおり、思い出深いひとときとなったことと思います。

新地町児童館の「たんぽぽひろば」と「なかよしひろば」は、子育てを応援する場です。「安心して遊べる場所はないかな」と感じた時は、ぜひ児童館に遊びに来てください。



母と子の健康 スケジュール

健康診査等	対象者	日時・受付時間
3か月児健診	令和7年10月29日 ～12月25日生	3月25日(水) 12時45分～13時
バンビ広場	0歳～未就学児	3月24日(火) 9時30分～10時

※乳幼児健診の際は、『母子手帳』『バスタオル』『問診票』をお持ちください。当日体調がすぐれない方や、都合がつかない場合は、保健センターまでご連絡ください。

※バンビ広場では、身体計測のほか栄養や育児に関する相談も行っています。お子さんが遊べるスペースもありますので、親子でぜひお越しください。

※医療機関で妊娠の診断を受け、出産予定日が決まりましたら、「母子健康手帳」と「母と子の健康のしおり」をお渡しします。随時対応していますので、保健センターへご連絡ください。

◎問い合わせ・会場 保健センター（電話：62-2096）

新地町児童館ご利用案内

開館時間 10時～18時

休館日 日曜日・祝日・年末年始

午前 なかよしひろば（毎週月曜日～土曜日）
たんぽぽひろば（月2回）

午後 児童クラブ

※土曜日・長期休業期間は8時～18時

◎問い合わせ 児童館（電話：62-4432）

※年間行事予定は「子育て支援サイト」をご確認ください。

子育て支援
サイト
ホームページ



令和8年2月8日執行

第 51 回衆議院議員 総選挙の結果

暮らしの情報



新地町開票区

有権者数（人）		
男	女	合計
3,072	3,129	6,201

投票者数（人）		
男	女	合計
1,974	2,041	4,015

投票率（％）		
男	女	合計
64.26	65.23	64.75

開票結果

小選挙区選出議員選挙（福島県第4区）

届出	候補者氏名	得票数
1	山口 洋太	607
2	斎藤 ゆうき	1,155
3	くまがい 智	141
4	坂本 竜太郎	2,056
小計（有効投票総数）		3,959
無効投票数		56
合計（投票総数）		4,015

比例代表選出議員選挙（東北選挙区）

届出	政党名	得票数
1	れいわ新選組	125
2	中道改革連合	925
3	自由民主党	1,637
4	参 政 党	281
5	日本共産党	126
6	社会民主党	92
7	チームみらい	176
8	国民民主党	377
9	日本保守党	71
10	日本維新の会	137
小計（有効投票総数）		3,947
無効投票数		68
合計（投票総数）		4,015

◎問い合わせ

選挙管理委員会（電話：62-2111）

ふくしまDCが始まります

4月から6月にふくしま
デスティネーションキャン
ペーン（ふくしまDC）が
開催されます。

ふくしまDCとは、JR
グループと県・市町村・地
元の観光事業者などが一体
となり、各地域の魅力を国
内外に発信する観光キャン
ペーンです。

期間中は県内各地で、イ
ベントや体験企画のほか、
展覧会など多彩な特別企画
が予定されています。

新地町では、JR東日本
と連携した駅からの周遊ハ
イキング企画を実施する予
定です。詳細は決まり次第
お知らせします。最新情報
はふくしまDC公式サイト
をご覧ください。

◎問い合わせ

産業振興課 商工観光係

☎62-2194

詳細
はこちらから



ふくしまDC
公式サイト

引越し手続き オンラインサービス (転出手続き)の ご利用について

引越し手続きオンラインサービスとは、マイナンバーカードを利用し、住所変更手続きをマイナポータル(ウェブサイト)からオンラインで行うことができるサービスです。

役場窓口へ行かずに、24時間いつでも「転出届」の申請ができます。

本サービスで申請された転出手続きは、役場の翌開庁日以降に審査を行い、転出の処理を行います。

なお、転入手続きは、従来どおり、新住所地の市区町村窓口で行ってください。

申請期間
転出予定日の30日前から引越後10日以内

サービスを利用できる対象者

- ・有効なマイナンバーカード(電子証明書が有効)

をお持ちの方

- ・引越しをする本人または同時に引越しをする同一世帯員

申請に必要なもの

- ・電子証明書が有効なマイナンバーカード
- ・マイナポータルへログインするための暗証番号(マイナンバーカードに設定した暗証番号)
- ・マイナンバーカードを読み取り可能なスマートフォン、またはICカードリーダー付きパソコン
- ※スマートフォン利用の場合は、マイナポータルアプリのインストールが必要です。

- ・引越し先の新住所が確認できるもの

手続き方法

マイナポータルにログインし、メニューの「引越し手続きについて」から手続きを行ってください。

◎問い合わせ

町民生活課 戸籍町民係

☎ 62-2115

マイナポータルから引越し手続きを行う

3つのメリット

① 転出の際の 外出が不要に



オンラインで転出届を提出するため、原則、市区町村窓口へ行く必要がありません。

② いつでも 手続きができる



窓口があいている時間を気にせず、祝日や夜間でも、いつでも手続きができます。

③ 転入時の 手続きもスムーズに



引越し先の市区町村へ来庁通知や転入時に必要な手続きや持ち物が事前に確認できます。

オンラインで簡単に 手続きの流れ

STEP 1

オンラインで 転出届を提出できる



オンラインで転出届の提出ができるため、引越す前の市区町村窓口への来庁が原則不要です。

STEP 2

オンラインで 転入予定日等を連絡



引越し時は転入先の市区町村窓口で転入手続きが必要ですが、事前に来庁予定の連絡ができます。

STEP 3

対面で 転入届を提出



窓口で必要な手続きや持ち物をマイナポータル上で事前に確認でき、スムーズに転入手続きができます。

手続き

はこちらから



引越し手続き
について
マイナポータル

利用方法

はこちらから



引越し手続き
オンライン
サービス
デジタル庁

電子証明書について
はこちらから



デジタル庁
政策ページ
「スマホ用電子証明書
搭載サービス」

『環境美化運動』にご協力をお願いします

町内一斉の環境美化活動を、下記の日程で実施します。

道路等に散乱しているごみを一掃し、きれいで住みよい新地町にするために、皆様のご協力をお願いします。

日時 3月29日(日) 6時～7時

※荒天(大雨)の場合は4月5日(日)に延期します。



詳細
はこちらから



◎問い合わせ 町民生活課 生活環境係 (電話:62-2116)

3月は「自殺対策強化月間」です

ひとりで悩まず、まずは誰かに話してみませんか。

人に話すことで、気持ちが少し軽くなることがあります。

匿名でも大丈夫です。電話でも SNS でも相談できます。

★電話で相談 0120-279-226

※ 24 時間対応、通話無料

★その他

厚生労働省ウェブサイト「まもろうよこころ」
電話や SNS の相談窓口等を分かりやすく紹介しています。



相談窓口
はこちらから



まもろうよこころ



◎問い合わせ 保健センター (電話:62-2096)

自転車の交通違反に交通反則通告制度(青切符)が導入されます

令和8年4月1日から、道路交通法の改正により、自転車の交通違反に交通反則通告制度(いわゆる「青切符」)が適用されます。

16歳以上の人を対象となり、自転車を運転中に交通違反をした場合、「青切符」が交付され、反則金の納付を通告されます。

自転車に乗るときは、交通ルールをしっかりと守って、安全運転に努めましょう。

詳細
はこちらから



■主な違反行為と反則金額

- | | | | |
|---------------|---------------|-------------|--------------|
| ・携帯電話使用など(保持) | (反則金:12,000円) | ・イヤホンの使用 | (反則金:5,000円) |
| ・信号無視 | (反則金:6,000円) | ・傘差し運転 | (反則金:5,000円) |
| ・指定場所一時不停止 | (反則金:5,000円) | ・並走(並んでの走行) | (反則金:3,000円) |
| ・車道の右側通行(逆走) | (反則金:6,000円) | ・二人乗り | (反則金:3,000円) |

◎問い合わせ 町民生活課 生活環境係 (電話:62-2116)

令和8年度予備自衛官採用案内



自衛隊福島地方協力本部では、次のとおり予備自衛官補を募集します。

募集種目	予備自衛官補（一般）	予備自衛官補（技能）
受付期間	第1回 令和8年3月30日まで（締切日必着）	
	第2回 令和8年5月23日から9月10日まで（締切日必着）	
採用予定数 （参考 令和7年度）	東北方面隊管内 約110名	東北方面隊管内 約40名
受験資格	18歳以上52歳未満の者	18歳以上で国家免許資格等を有する者 （資格により年齢上限は55歳未満）
試験日程	第1回 令和8年4月1日～4月19日（いずれか1日を指定されます）	
	第2回 令和8年9月12日～10月4日（いずれか1日を指定されます）	
合格発表	第1回 令和8年6月10日	
	第2回 令和8年11月11日	
受験会場	細部については相双地域事務所にお問い合わせください	

※技能公募に必要な資格や受験案内の配布、試験内容、最新の採用予定者数などの詳細については、下記の地域事務所にお問合せください。

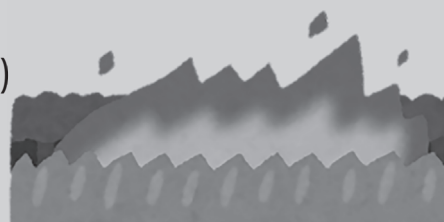
◎申し込み・問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部 相双地域事務所（電話：23－4712）

山火事に注意

春先は空気が乾燥する季節となり、山火事発生の危険性が高まる時期です。
緑豊かな森林を守り続けていくため、火の始末には十分気をつけるなど、
皆さまのご協力をお願いします。

春季山火事防止強調期間
3月20日(金)～4月20日(月)

◎問い合わせ 産業振興課 農林水産係（電話：62－2194）



相馬野馬追前売券販売中

相馬野馬追（甲冑競馬・神旗争奪戦）の入場観覧券前売券を販売しています。

開催日 5月24日(日)
場所 雲雀ヶ原祭場内
販売期間 5月22日(金)まで
取扱窓口 産業振興課（役場1階）※土日祝を除く
観覧券 一般自由席 前売券800円（当日券1,000円）
※中学生以下無料

◎問い合わせ 産業振興課 商工観光係（電話：62－2194）



有機入り肥料を無料で配布しています

相馬方部衛生組合衛生センターでは、し尿を処理する工程で発生した汚泥から発酵肥料を生産し、当面の間、無料で配布しています。

希望する方は、申込先へ必ず事前にお申し込みください。

※数量は原則5袋までです。

5袋を超える場合は、別途ご相談ください。

※車両への積み込みは各自でお願いします。

受取場所 衛生センター(相馬市光陽4丁目2-1)

荷姿 土のう袋入

(10kgまたは15kg)

主な成分 チッ素、リン酸、銅、カリウム、亜鉛

◎申し込み・問い合わせ

相馬方部衛生組合事務局

☎35-4132

詳細
はこちら



働きたいネットからのお知らせ

就職相談

【利用無料・若者からシニアまでOK】

「就活は何から始めるの?」「自分に合う求人をつつけられない」「働きたいがらの転職が不安」「定年後も働きたい!」「年齢的に採用してもらえないの?」

こんなあなたの就職・転職の不安と一緒に解決していきます!まずはお気軽にご相談ください。

申込方法

【フリーダイヤル】

0120-810-650

受付時間 平日9時~12時、13時~16時30分

【メール】

ホームページの専用フォームから24時間受付中

【窓口・オンライン】

※予約制(フリーダイヤルまたは専用フォームからお問い合わせください)

就活ワークショップ事業

【求職者カフェ】

【参加無料・予約不要】

応募書類作成や面接対策、証明写真の撮影、ビジネスマナーなど、さまざまな就職支援をご用意しています。若者からシニアまでお気軽にお越しください。

場所 南相馬ジャスマール内(南相馬市原町区大木戸金場77)

利用時間 10時~18時(月~金)

※祝日を除く

問い合わせ(求職者カフェ)

☎26-4307

詳細
はこちら



求職者カフェ

◎問い合わせ

福島広域雇用促進支援協議会

☎024-524-2121

ホームページ
はこちら



詳細
はこちら



就職相談

… JICA (ジャイカ) 海外協力隊春募集! 「人生なんてきっかけひとつ。」 …

独立行政法人国際協力機構(JICA)は、開発途上国で現地の人々と一緒に生活をしながら、互いに学びあい、人づくり・国づくりに参加したい方を募集中しています。

また、30周年を迎えた二本松青年海外協力隊訓練所(JICA二本松)で、3月20日(金)に、JICA海外協力隊の募集説明会を開催します。お気軽にお越しください。

●募集説明会開催日時 3月20日(金) 13時~16時10分

※事前に申し込みが必要です。

※詳細は、お問い合わせいただくか、ホームページをご確認ください。

●募集期限 4月15日(水) 23時59分締切

◎申し込み・問い合わせ 二本松青年海外協力隊訓練所(JICA二本松)

(電話:0243-24-3200)

(メールアドレス:jicanjv-bk@jica.go.jp)

詳細情報
はこちら





誕生おめでとう

(令和8年1月21日～令和8年2月20日届出)

(子ども) (親) (地区)

いつき 樹 市川 友基・千秋 深 町

う た は 詩 葉 小野 一稀・愛美 中 島

(敬称略)

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

明治大学「しんちーむ」×新地町

新地町学習塾

大学生が春休みの宿題をサポートします。

わからないところも一緒に解決しよう！

友だちもさそって、たのしく学習しましょう！

日 時 3月25日(水) 14時30分～17時

・1時間目 15時～15時45分

・2時間目 16時～16時45分

場 所 新地町図書館内「学習室」

対象者 小学5年生～中学2年生

その他 参加費無料、予約不要

◎問い合わせ 企画政策課 企画情報管理係

(電話：62-2112)

詳細
はこちらから



ご冥福をお祈りします

(令和8年1月21日～令和8年2月20日届出)

(名前) (年齢) (地区)

加藤 政一 81歳 杉 目

高橋 昭夫 89歳 藤 崎

菅野 善仁 75歳 菅 谷

荒 久雄 87歳 作 田

渡部 喜一 84歳 菅 谷

安藤 紀 85歳 小 川 (特養)

岡田 ミサ子 81歳 岡

草野 しづえ 94歳 沢 口

阿部 公一 82歳 今 泉

(敬称略)

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

1月分 ごみ収集量

町で収集している可燃ごみ・不燃ごみ・
資源ごみの収集量をお知らせします。

(単位：kg)

種別		当月収集量	前月との差
可燃ごみ		115,280	－ 31,960
不燃ごみ		7,480	＋ 50
資 源 ご み	ビン	4,180	＋ 850
	カン	1,600	＋ 280
	ペットボトル	1,990	＋ 200
	容器包装	3,410	＋ 680
	新聞	2,490	－ 620
	雑誌	1,200	－ 140
	ダンボール	2,380	－ 350

〈家電リサイクル対象品について〉

テレビ、エアコン、洗濯機、冷蔵庫の家電4品目は、家電リサイクル法によりリサイクルが義務付けられています。これらの対象品を粗大ごみとして出されても、町では収集できませんのでご注意ください。処分の際は、購入した販売店や家電取扱店、専門業者へご相談のうえ、適正な方法での処理をお願いします。

◎問い合わせ 町民生活課 生活環境係

(電話：62-2116)

人の動き

福島県現住人口
調査月報に基づく

人口 / 7,336 人 (－ 15)

男 / 3,649 人 (－ 8)

女 / 3,687 人 (－ 7)

世帯数 / 2,760 世帯 (－ 2)

2月1日現在 () は前月比

令和8年度 新地町サロン

手むすびカフェ

手むすびカフェは、気軽に来られて、安心して話せる場所です。
一緒におしゃべりしましょう。



©一般社団法人日本昔ばなし協会／日本財団 海と日本プロジェクト

- 対 象：①新地町に住んでいる方
②新地町の事業所に通っている方
③障がいの有無にかかわらず、手むすびカフェに興味のある方

開 催：月1回開催（原則、毎月第3木曜日）

※変更の場合もありますのでお問い合わせください

4月16日(木)	5月14日(木)	6月18日(木)	7月16日(木)	8月20日(木)	9月10日(木)
10月15日(木)	11月19日(木)	12月17日(木)	1月14日(木)	2月18日(木)	3月18日(木)

時 間：13:30～15:00

場 所：新地町保健センター

職 員：相談支援専門員・社会福祉士・作業療法士・保健師・ボランティア

内 容：参加者は、お茶を飲みながら、おしゃべりをしたり、好きな活動をするなど、自由にお過ごしいただけます。

手長明神のように、私たちも手を伸ばして（アウトリーチ活動）、障がいがあっても、お互いが手を取り合って、イキイキと暮らせる地域を目指します。

個別に相談したいことがありましたら、サロン以外の時間で対応します。下記問い合わせ先に連絡してください。

【主 催】新地町保健福祉課

【業務委託・問い合わせ先】ウィル生活・相談支援センター

080-6897-7515 担当：吉田



町公式LINE



町公式HP